



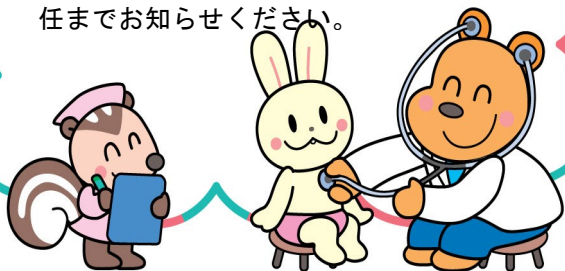
なりほ保健だより



新緑の美しい5月。元気にあそぶ子どもたちの姿に、さわやかな風が吹き抜けます。ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、心身ともにちょっと不安定になることも。ご家庭と連携をとりながら、お子さんのようすに気を配っていきたいと思います。

4月14日に 内科健診を行いました

数名の欠席がありましたが、受診することが出来たお友達は異常なしがほとんどでした。欠席して、健診を受けられなかったお友達は、医療機関で健診をして、結果を担任までお知らせください。



あせもを防ぎましょう

あせもは、おでこやひじ、首の周りなど、汗がたまりやすく、皮膚がこすれる場所にできます。アトピー性皮膚炎のある子は、症状が悪化することもあるので注意しましょう。

あせもを作らない 3つのポイント

- ① 薄着が基本
- ② 吸湿性のよい木綿の肌着を着る
- ③ 汗をかいたら着替える、タオルでふく、シャワーで流すなどして、常に肌を清潔に

つめを切って 清潔に OK!

毎週月曜日の朝に衛生検査で爪の検査を行います。



つめが伸びていると、つめと指の間にばい菌が繁殖しやすくなります。また、乳幼児のやわらかい肌を傷つける危険性もありますので、つめは、こまめに切るようにしましょう。ただし、深づめには要注意！ 切りすぎて肌を傷つけ、化膿してしまうこともあります。



発熱後の登園について

発熱したときは、病院に受診してください、医師に保育園に通っていることを伝えて、いつから登園して良いかを必ず聞いてください、保育園では、お熱が下がってから24時間たって、咳や喉の痛み、鼻水などの症状が軽くなってきていれば、登園できます、ただし食欲不振、機嫌が悪いときは、登園をひかえることができますと良いですね。



日差しが強く感じられる季節になりました、外遊びの子どもたちは、たくさん汗をかいて遊んでいます、着替えは半袖も用意をお願いします、フード付きや紐の出た洋服は、思わぬ事故にあったりします、当園時は避けるようにしてください、気温や室温を考えて暑い日には、着替えを多めに用意しましょう、お昼寝布団の掛け物にタオルケットも持たせていただくと、調整できますので早めに用意をお願いします。

コロナの感染も少し落ち着いてきて、外出する機会が以前より多くなってきていますが、感染予防は忘れずに、お出かけは、子どもに合わせて余裕があるようにできるとよいですね。